一般質問

一般質問ってなに？

一般質問は、議員が市に対して、市政のさまざまな課題や問題点について、質問を行い、説明や報告を求めます。そうすることで、市の方針や取り組みを市民に明らかにします。

※一般質問の記事は、議員本人が原稿を作成しています。

過去の一般質問はこちらからご覧ください。

質問者・質問事項一覧

石橋 義博 議員（P3）
①経済対策について
②公園の設置について（市内からの要望）
③伝建地区対策について

原田 英雄 議員（P3）
①生活環境に関する諸課題について
②子育て環境の拡充等による定住促進について
③防災安全対策について

久間 寿紀 議員（P4）
①支所機能の充実について
②中山間地の振興策について
③都市との交流事業について

川口 誠二 議員（P4）
①企業誘致による地域振興について
②山ノ井川の特定都市河川指定について
③農業の振興について

川口 堅志 議員（P5）
①市道の管理について
②黒木斎場の建替えについて

高山 正信 議員（P5）
①八女市の農業の現状について
②いじめや不登校問題について

古賀 邦彦 議員（P6）
①教育行政について
②地域公共交通計画について

小山 和也 議員（P6）
①中学校部活動の地域移行について
②八女伝統本玉露について

高橋 信広 議員（P7）
①人口減少対策について

三角 真弓 議員（P7）
①行財政改革について
②２０２５年（団塊の世代の全員が７５歳以上になる年）問題について
③子どもを取り巻く環境について

栗原 吉平 議員（P8）
①林業施策について
②公共交通施策について

坂本 治郎 議員（P8）
①宿泊税について

花下 主茂 議員（P9）
①みさき学園の開校に向けて
②八女市を通る主要道路について

森 茂生 議員（P9）
①有害鳥獣被害対策について
②特殊詐欺について
③有機フッ素化合物（ＰＦＡＳ（ピーファス））について

牛島 孝之 議員（P10）
①公立八女総合病院について、市の考えは
②八女市の農業、林業を含む地域活性化について
③八女市の教育問題について

経済対策について

石橋義博（いしばし よしひろ）

映像配信サイト

市長 ふるさと納税で寄付額増加を図り、プレミアム付商品券で経済の活性化を図る

議員 地域の農産物の採算性を確保しつつ、アンテナショップとふるさと納税を活用して地域経済の活性化を図れないか。

市長 アンテナショップの設立は相当な経済効果をもたらす可能性がある一方で、農産物の価格変動のリスクも考え慎重に検討しないといけない。まずは、一時的な出店を通じて前向きな取り組みを行っていきたい。

議員 プレミアム付商品券で厳しい年金生活者、高齢者、低所得者に対して、生活を支える対策はあるか。

課長 プレミアム付商品券は市内経済の活性化の取り組みである。コロナ対策や物価高騰対策等で福祉的な給付は国の交付金を活用し行っている。

公園の設置について

議員 子どもたちの遊び場の確保、誰もが集える場所の確保はどうなっているのか。

課長 既存施設の更新や公有地等を有効活用しながら、市民の癒やしとなるような公園整備に努めてまいりたい。

伝建地区対策について

議員 進捗状況は。

課長 地域活性の資源となるよう、魅力を発信する事業に取り組み、認知度の向上と来訪者の増加を図っていく。

有害鳥獣による被害が増加する中、今後の対策はいかに

原田英雄（はらだ ひでお）

映像配信サイト

市長 侵入防止対策、捕獲による個体数調整、鳥獣の生息環境管理に取り組む

生活環境に関する諸課題について

議員 捕獲鳥獣の食肉処理加工施設整備の考えは。

課長 採算性等により実現に至っていない。今後、埋設以外の処分方法について研究したい。

議員 雑草が繁茂する荒廃地対策へ条例化が必要ではないか。

課長 今後、検討を進める。

議員 過疎地域の地元商店減少に伴う買物困難者への対応はいかに。

市長 民間事業者の出店を市が後押しし、条件不利地における買物拠点の整備を図っていく。

子育て環境の拡充について

議員 移住定住促進のためにも魅力ある公園整備が必要ではないか。

市長 広大な八女市では地理的格差もあり、今後地域の特性を活かした子育て環境の在り方を示していく必要があると認識している。

防災安全対策について

議員 孤立化に備えた対策強化はいかに。

課長 衛星電話や消防無線に加え、孤立が想定される集落代表者の携帯電話番号把握等により情報伝達手段の確保を図るよう努めている。また、備蓄品を公民館や集会所へも配備するよう検討している。

野生鳥獣と人間との共生、官民の知恵を結集し、安心安全な地域を！

＜一般質問の記事は質問議員が執筆しています＞

八女市東部の支所機能充実について

くま ひさ のり
久間寿紀

映像配信サイト

市長 公共施設等総合管理計画において、各地域毎に集約化、複合化を進める

議員 職員が少ない支所では、問題解決に時間がかかると思うが。

市長 各支所が対応しきれない場合は、本庁からヘルプという形で対応する。

議員 土砂災害特別警戒区域においては、安全な平坦部に、住宅、支所、他の公共施設を集約すべきと思うが。

課長 官民が一緒に行う複合施設について、今後、全国の事例を調べて検討していく。

議員 山間部の振興策についての考えは。

課長 町の観光施設については、観光と教育という観点から考えていく。

昭和35年建築の上陽支所

議員 わらべ館の運営はどうなっているのか。

支所長 今は、市の直営となっているが、今後は指定管理者に管理運営できるように進める。

議員 都市との交流事業の実績及び今後については。

課長 高校、上陽北汭学園や矢部清流学園で交流を行っている。今後は観光客を含めて職員の交流も考え広い視野を持てる人間形成に努める。

議員 今後も交流事業を増やすのか。

市長 八女の産業、経済に重点をおいた都市交流の在り方を考えていく。

基幹産業である農業の発展に寄与する企業の誘致を行うべきではないか

かわ ぐち せい じ
川口誠二

映像配信サイト

市長 八女の農業及び経済全体に資する高付加価値の企業に働きかけたい

山ノ井川の特定都市河川指定について

議員 指定の目的とその範囲は。

市長 流域のハード整備の促進、土地利用規制の強化により水害に強いまちづくりを目指すものであり、範囲としては山ノ井川流域で市役所周辺北側である。

議員 指定を受け浸水区域に設定されたら土地の価格が下落する。千平方メートル以上の造成は事業者に対策が義務付けられ、事業者の負担が考えられるが、それらを住民や事業者等に周知し理解を求めるべきでは。

市長 しっかり市民の皆さんにメリット、デメリットを説明していく。

農業の振興について

議員 地域計画とは。

市長 地域での話し合いにより目指すべき将来の農地の集約化を推進するものである。

議員 後継者育成と担い手組織の確立に向けた取り組みについて。

市長 農業従事者が減少している中、地域の安定的な経営体を確保するためには重要であると認識している。多様な担い手への支援を講じながら、将来の農業を担う経営体の育成、確保に努めたい。

＜一般質問の記事は質問議員が執筆しています＞

道路愛護活動の現状をどの程度把握しているか

川口堅志（かわぐち かたし）

映像配信サイト

市長 山間部の道路河川愛護は、過疎高齢化により人手不足である

議員 山間部の道路愛護活動は非常に困難な地域も多数見受けられる。市としてはどのように把握して、どのように分析しているか。

課長 行政区長からも多数の意見をいただいている。最近では作業範囲の問題や人手不足が深刻になり、今後は実情に合った制度になるように努めてまいりたい。

議員 道路愛護の総合的な見解は。

市長 担当部署は現場の状況を把握していると認識している。移動市長室の機会などを捉えて、道路愛護の現場を改めて見に行くように心がける。

陥没した道路

黒木斎場の建て替え

議員 黒木斎場の建て替えについて、要望、苦情等はあったか。

課長 施設全体が50年を過ぎており、色んな要望を伺っている。不具合が生じないように早めのメンテナンス、交換を行っている。

議員 今後の見解は。

市長 地元の皆さま、そして議員の皆さんとしっかりお話をさせていただき、今後検討していきたい。

親元就農を含む新規就農者、担い手確保に向けた施策をどう考えているか

高山正信（たかやま まさのぶ）

映像配信サイト

市長 親元就農も非常に重要で、その支援についても今後、検討していく

議員 地域計画を実効性のあるものにするために市として具体的にどのような施策を講じるのか。

市長 農業従事者、関係者の皆さまの声を取り入れていくことが一番重要である。計画を作って終わりではなく、農業従事者の方に知っていただき実践してもらうために、策定後も丁寧な説明を行ってまいりたい。

いじめや不登校問題について

議員 不登校児童生徒数の推移は。

教育長 本年度1月までの不登校の状況は、小学校78人、中学校113人である。

議員 不登校児童生徒への二次被害、例えば、SNSなどでの嫌がらせや誹謗中傷などはあっていないか。

課長 本年度教育委員会で把握している事例は1件。LINEによる著しく配慮に欠ける言葉掛けがあり、加害児童生徒への指導を行っている。

議員 こうした事態を未然に防ぐための対策は。

市長 SNSを通じたいじめや誹謗中傷対策は市としても全面的に行っていく。また、SNSに関する授業をしっかり充実させていくことも大事である。

<一般質問の記事は質問議員が執筆しています>

こども議会で学校のトイレ改善要望が出されたが、対応はどうされたか

教育長 現状を確認し、早急に改善が必要だと考え計画を立てている

映像配信サイト

古賀邦彦（こがくにひこ）

広川町立中広川小学校の男子トイレ

議員 広川町立中広川小学校のトイレは明るくてきれいである。小中学校トイレ洋式化への改善は。

教育長 校舎の大規模改修時や洋式化率の低い学校から順次改修していく。

副市長 改善のペースが加速化するよう協議する。

不登校児童生徒対策

議員 不登校児童生徒数は、本年度1月末で、小学校中学校合わせて191人である。今後の対策は。

教育長 不登校児童生徒の居場所の確保、学校や社会とのつながりを切らないこと、学習権を保障することが大切である。

交通弱者対策について

議員 ふる里タクシーを使い中心部に行き、帰りに2系統ある路線バスを利用すると出発時刻の関係で利便性が悪いとの声がある。路線バス維持のため多額の税金を投入しており、意見を事業者に上げてもらいたい。

市長 公共交通を使いやすくする、大きなお金をかけずにできるところである。しっかり取り組んでいく。

ライドシェアについて

議員 ライドシェア(※)について、どう対応するのか。

市長 調査研究を行いながら早期の導入を目指して取り組んでいく。

こども議会で指摘された学校施設改善への思いに応え、着実な改善を実現してきたい。

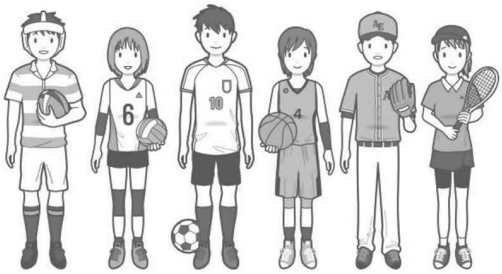
※ライドシェア
自家用車を活用した有償の旅客運送サービス。実施主体が市町村、NPOやタクシー事業者の管理下のものなどがある。

中学校部活動の地域移行について本市ではどのように考えてあるか

市長 国や県の動向を注視し、できるだけ早く多くの受け皿作りに取り組む

映像配信サイト

小山和也（おやまかずや）



議員 本市では検討委員会等は設置してあるか。

課長 休日部活動の地域クラブ活動への移行推進委員会を発足している。

議員 東部地域では中学生の数が少ないため稼働している部活動の種目が少ない。今後は他の中学校と合同で練習できる拠点を設置し会場まではスクールバスによる送迎をしてほしいが。

教育長 部活動の地域移行に関しては様々な課題があるが、スクールバスも検討しなければならないと思っている。

八女伝統本玉露について

議員 摘み手不足が全国的な課題となっているが外国人の就労は考えてあるか。

課長 お茶に関しては一定期間に集中するので、その点を踏まえた上で今後検討していく。

議員 伝統本玉露を今以上にふるさと納税返礼品に活用出来ないか。

課長 事業者と協議しながら検討していく。

議員 課題が山積する中、世界発信の形とは。

市長 世界的なお茶の需要の流れを読みながら、八女茶の真髄である伝統本玉露をトップセールスで取り組んでいく。

＜一般質問の記事は質問議員が執筆しています＞

子育て支援に競争してでも取り組む考えは

高橋信広（たかはし のぶひろ）

映像配信サイト

市長 財政基盤が弱い本市としては競争に持ち込むのは得策ではない

二地域居住は定住の近道

議員 二地域居住に取り組む意義をどのように考えているのか。

課長 中山間地の人口減少が著しく進む中、東部の地域活性化の手段と感じている。

議員 二地域居住については、全国的に成功事例はあまり見受けられない。本市にとって定住につながる取り組みと思うが、市長の考えは。

市長 将来的に定住につなげるステップとして、非常に有効な施策と考えている。具体的な施策として、今回議会に新しい事業を提案している。

総合計画及び総合戦略は

議員 総合計画と総合戦略とは一体化して策定してはどうか。

課長 一体的な形で作り込みができないかということも、コンサルを交えて関係部署とも連携して検討している段階である。

議員 第3次総合戦略は、人口減少が進む中でも社会活動が維持できるという視点での施策が必要になると考えるが。

市長 人口減少を前提とした、ある程度受け入れた形での計画にする必要がある。八女市の将来の絵姿を、総合計画と総合戦略で示したい。

筑後地区自治体の持続可能性分析結果

自治体名	2020年人口	2050年人口（移動想定）	
		総人口	若年女性人口（減少率）
八女市	60,608	37,097	2,607（47.8%）
大牟田市	111,281	72,520	5,408（41.1%）
久留米市	303,316	260,912	23,964（25.2%）
筑後市	48,827	43,534	3,995（21.0%）
大川市	32,988	20,830	1,935（37.7%）
みやま市	35,861	21,323	1,552（45.3%）
うきは市	27,981	17,235	1,124（49.6%）
広川町	19,969	16,184	1,407（27.9%）
大木町	13,820	10,259	903（31.8%）
大刀洗町	15,521	13,781	1,350（22.4%）

※2024年4月「人口戦略会議」公表資料（抜粋）

公共施設の整備・維持管理に向けた、スピードを上げた具体的な取り組みは

三角真弓（みすみ まゆみ）

映像配信サイト

市長 公共施設の40%削減目標がある。令和８年度に新たな管理方針を定める

議員 合併後15年経過、約４００近い公共施設の今後の在り方を具体的にどうされるのか。

部長 令和８年度に、施設の集約化、長寿命化、機能維持、廃止等の管理方針を策定する。

議員 学校施設のトイレ改修を急ぐべきでは。

市長 快適な環境を子ども達、先生方に提供する。

議員 上下水道の老朽化への対応は。

市長 本市の重要な課題である。将来の上下水道の維持管理を担う職員を計画的に育成していく。

２０２５年問題について

議員 団塊の世代の全員が75歳以上になるが、一人一人への寄り添いは。

市長 高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう取り組む。

議員 各支所の保健師は、専門職の業務を十分に活かしているのか。

市長 人手不足等で専門業務外の仕事も担っている。支所全体の働く環境の整備の中で考えていく。

子どもを取り巻く環境

議員 国では、小中高生の自殺が過去最多。教育は子どもの幸福と人格形成のためにある。福津市では保護者の支援もスタート。本市の対応は。

教育長 家庭、地域で一緒に取り組む。

＜一般質問の記事は質問議員が執筆しています＞

東部地域の公共交通のあり方は

教育長 多方面からの検証を積み重ね、持続可能な公共交通の確保に努めていく

映像配信サイト

栗原吉平（くりはら きちへい）

議員 路線バス（堀川バス羽矢線）及びふる里タクシーの実証運行を受け、今後の方針は。

市長 黒木矢部間の見直しに伴い、利便性確保に向けた堀川バスやふる里タクシー、エリアを越えた実証運行の持続可能な公共交通の確保に努めたい。特に山間地域の発展のためには、経済と移動手段の確保が重要である。既存の公共交通のあり方、ライドシェアも含めて抜本的に見直し、市外からの来客も含め使いやすく、しっかりしたものにしたい。

ふる里タクシー

林業施策について

議員 来年度の施策においても多様な事業展開があるが、新規就労者の発掘などの担い手確保が最重要課題ではないか。

市長 適切な森林施業を行い、脱炭素社会の実現につながるJ-クレジット(※)事業などに取り組み、新たな収益を生み出しながら、稼げる産業へ発展させ、林業従事者の確保と育成に努めていきたい。

※J-クレジット
省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO2等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO2の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。

3月に起きた大船渡市の山林火災は、対岸の火事ではありません。森林の適切な管理は人々を救います。新市長誕生の若さを生かし、前例にとらわれない自由な発想で八女市の発展を。

宿泊税が八女市の宿泊事業者に与える影響をどのように考えているか

市長 観光施設整備等により観光消費額が増え、経済効果を生み出せると考える

映像配信サイト

坂本治郎（さかもと じろう）

議員 福岡県の宿泊税の一律課税は低価格帯の宿泊施設に不利であり、オーバーツーリズム(※)でもないのに現時点で国内最高税率となっている。見直しや免税制度の導入の声をあげるべきではないか。

市長 一律課税は事務負担軽減のメリットもあるが、公平性の観点から課題も認識している。他自治体の事例も参考に、制度自体は県の事業なので、改善の可能性は県や他自治体と連携し機会をもって議論したい。

福岡県内に宿泊される皆さまへ
宿泊税のご案内
2020年4月1日～
宿泊者1人1泊につき200円
※福岡市内にお泊りの方は、20,000円以上の場合500円。

議員 宿泊税の使途に関して宿泊事業者や市民の意見を反映する仕組みは。

課長 旅館業組合や商工会議所、旅行業界などによる検討委員会に基づき活用している。

議員 ワーケーション(※)やスポーツ観光など、新たな観光ニーズの対応も検討できないか。

課長 頂いたご意見は観光客誘致のアイデアとして取り組んでいきたい。

議員 インフルエンサー(※)を活用した観光PRの効果と、今後の活用方針は。

課長 今後は紙ではなく、ウェブ関係でのPRを積極的に行いたく、今後の補助事業次第では企画の中でインフルエンサーを入れさせていただきたい。

※オーバーツーリズム
観光客の増加が地域住民の生活や自然環境に悪影響を及ぼす現象。
※ワーケーション
仕事と休暇を組み合わせた造語。テレワークなどを活用し、普段の職場や自宅とは異なる場所で仕事をしつつ、自分の時間も過ごすこと。
※インフルエンサー
SNSなどで世間や人の思考・行動に大きな影響を与える人物のこと。

＜一般質問の記事は質問議員が執筆しています＞

みさき学園の開校に向け、通学路の安全対策はどのように進めるのか

花下主茂（はなした ある も）

映像配信サイト

市長 関係機関と協議し、必要な対策を講じながら安全確保に努めていく

議員 みさき学園の通学路の安全対策の進捗は。

課長 旧国道442号の改良を進め、横断歩道の塗り直しを実施する。路線バスやタクシーによる支援も検討している。

議員 スクールバスの運行基準の見直しはあるか。

課長 児童数は330名で、バス利用者は50名、タクシー支援対象は7名。基準改定の予定はないが、個別での対応を行う。

議員 忠見小跡地の活用についての考えは。

市長 現に問合せが来ている福祉・スポーツ事業者等との議論も進めつつ、公園案も検討したい。

八女市の主要道路について

議員 県道82号久留米立花線の整備状況は。

課長 二つの区間で事業を進め、用地交渉の進捗により工事を進める。

議員 国道3号の歩道拡幅工事の進捗は。

課長 吉田交差点の北側は年度内完了予定。本村北交差点も協議を続ける。

議員 3号線バイパスについて、12月議会で、市長は市民に説明の場を設けると約束したが、区長との意見交換を指すのか。住民への説明の予定は。

市長 区長への説明は実施した。住民説明会は測量完了後に予定しており、市としても情報提供に努める。

農家が捕獲したイノシシ等に補助金を

森茂生（もり しげお）

映像配信サイト

市長 市が定めている捕獲員は猟友会なので、奨励金は出してない

有害鳥獣対策について

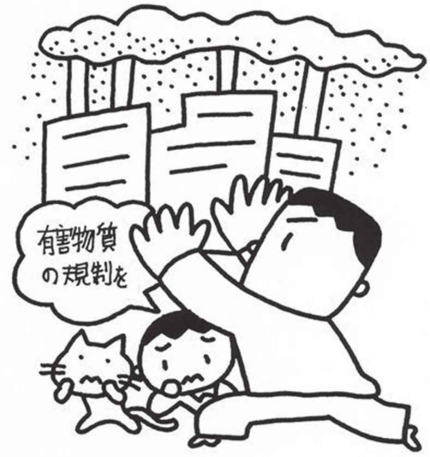
議員 捕獲したイノシシ等がジビエ等に有効活用されているのは1割程度、全国的に捕獲後の処理に困っている、市の考えは。

市長 埋設、化学処理等一長一短ある。広域的に取り組まなければならない。

特殊サギについて

議員 特殊サギ被害が八女市内で、2月だけでも6件、被害額4千万円近くにもなる。消費生活センターは、警察と連携し特殊サギを防止するべきでは。

課長 警察と連携し啓発に取り組んでいる。



有機フッ素化合物（ピーファス）について

議員 全国の水道水から有害物質ピーファスが検出され、問題になっている。新聞で八女市水道からも12ng（ナノグラム）検出されたと報道されている。日本の基準は50ngであり、基準内ということだが、米国の基準は4ngで、米国基準の3倍になる。検出されたのは黒木の神露淵水源であり、地元に説明会を開く考えは。

市長 基準内なので開く考えはない。

＜一般質問の記事は質問議員が執筆しています＞

八女東部地区の交通困難者、買い物困難者についての対策は

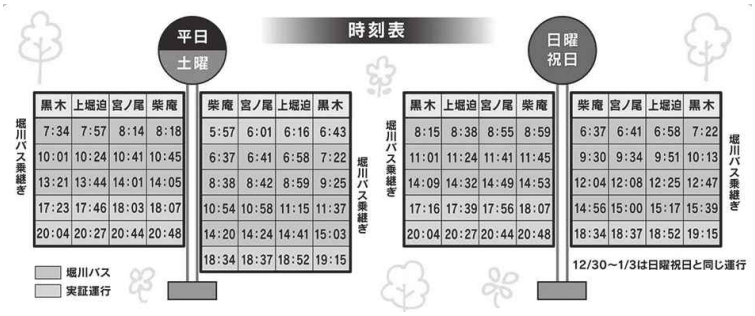
市長 より利便性の高い地域公共交通への改善に取り組んでいきたい

映像配信サイト

牛島孝之（うしじま たかゆき）

議員 日本版ライドシェアと公共版ライドシェアの違いは。

課長 公共版ライドシェアとは、通常の輸送手段が困難な場合に、市町村やNPO法人等の団体で自家用の自動車を活用して提供する移送サービスである。日本版ライドシェアについては、去年4月から国が制度を定めたものであり、タクシー事業者の管理下で、一般のドライバーの方を活用した輸送手段ということである。



議員 今、非常に多くなっている代行運転事業者の運転手の一部をライドシェアに回せるようなことは出来ないのか。

課長 代行運転業については、国交省とのすり合わせ等々の研究がまだ進んでいない状況である。

議員 市長は東部地区の現状を見られて、どう考えられたのか。

市長 公共版ライドシェアと日本版ライドシェアの2つの仕組みを言及されたが、地域の助け合いを制度として、国が支援しようという共助版ライドシェアの仕組みも出てきている。地域の実情を見定めながら早急に取り組みを行ってまいりたい。

議会の傍聴方法をお知らせいたします。

【場所】八女市役所 本庁舎4階 議場
【時間】午前10時から

過去の一般質問をご覧いただけます。

八女市役所本庁舎の4階で、議会の一般質問や議案審議を傍聴することができます。
市議会の定例会は、毎年3月、6月、9月、12月に開催されます。定例会では、市の重要な議題について議論が行われますので、気軽に議会の傍聴にお越しください。

定例会の日程は、八女市議会のホームページ、FM八女でお知らせしています。

傍聴をご希望の方は、当日4階の受付にて「傍聴受付簿」にご記入のうえ、議場にご入場ください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

上の写真は傍聴席